

1-3 実証実験結果の報告について

かわまちづくり事業検討部会

1 結果報告

実施概要、利用者数、収支実績
アンケート結果（利用者、市民、近隣商店街、事業者）

2 結果のまとめ

成果、課題、まとめ

1 結果報告

実施概要

【内 容】

- ・キャンプ・バーベキュー場
- ・キッチンカー
- ・ドローン練習場

【実施期間】

2024年3月23日～9月1日

出水による閉鎖期間

- ・5/28～6/7 (台風1号)
- ・8/16～9/1 (台風7・10号)



キャンプエリア (野草広場) 【iLbf】

【キャンプ】

区画数 22区画、ソコ4区画

利用料金 宿泊：@5,500
(プレミアム@7,700、ソコ@3,300)
日帰り：@4,400
(プレミアム@6,600、ソコ@2,750)

【BBQ】

利用料金 中学生以上@880/人、デポジット3,000/3h
中学生以上@1,760/人、デポジット3,000/6h

【焚き火体験】

利用料金 1区画1,100×@1,100/人

【ドッグラン】

ドローンエリア (緊急用船着場)

【ドローンスクールジャパン埼玉三郷校】

【ドローン】 50m×50m 2区画

利用料金 @3,300円

※国家資格検定試験の試験場として使用可 (許可済み)

<キャンプエリア 詳細図>



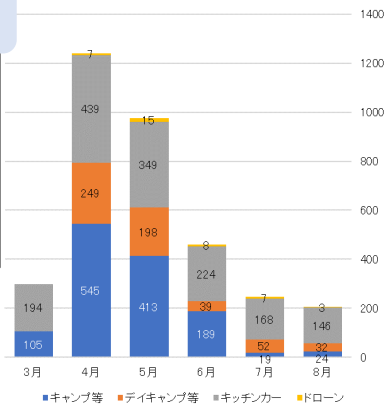
利用者数

かわまち三郷リバーサイドキャンプ場

計1,865名
利用

	野草広場																	
	キャンプ(宿泊)				デイキャンプ(日帰り)				手ぶら焚き火				バーベキュー			合計		
	組	人	うちソロ	日	組	人	日	組	人	日	組	人	日	組	人	日		
3月	27	105	(0)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	105	5		
4月	184	545	(57)	16	41	161	12	5	14	3	6	74	4	236	794	18		
5月	138	413	(41)	15	37	145	10	2	3	2	4	50	3	181	611	17		
6月	67	189	(24)	9	10	39	5	0	0	0	0	0	0	77	228	10		
7月	5	19	(0)	1	10	40	5	0	0	0	2	12	1	17	71	6		
8月	6	24	(0)	2	2	8	2	0	0	0	4	24	2	12	56	5		
計	427	1,295	0	48	100	393	34	7	17	5	16	160	10	550	1,865	61		

月ごと利用者数



キッチンカー

かわまち三郷ドローンパーク

計1,520名
利用

	風のひろば キッチンカー	
	人	日
3月	194	13
4月	439	18
5月	349	13
6月	224	9
7月	168	8
8月	146	8
計	1,520	69

計40名
利用

	緊急用船着場 ドローン	
	人	日
3月	0	0
4月	7	7
5月	15	11
6月	8	7
7月	7	4
8月	3	3
計	40	32

キャンプ・デイキャンプ等の営業日数

月	キャンプ	デイキャンプ等
3	9日	9日
4	22日	25日
5	18日	23日
6	15日	18日
7	3日	13日
8	4日	9日

※日は利用者がいる日数を示す。

収支実績

かわまち三郷リバーサイドキャンプ場・キッチンカー

収 入

区 分	金 額	内 容
キャンプ場売上高	3,480,591	
キッチンカー売上高	1,271,060	
イベント売上高	594,466	
合 計	5,346,117	

支 出

経費区分	金 額	内 容
仕入高	911,601	キッチンカー材料キャンプ販売用品
燃料費	70,623	発電機燃料等
旅費交通費	3,600	
通信費	55,204	
広告宣伝費	33,000	チラシなど
販売促進費	5,251	
修繕費	33,814	草刈り機メンテナンス
消耗品費	564,484	
事務用品費	199,100	
外注費	839,167	草刈・キッチンカー委託
リース料	687,500	キッチンカーリースなど
雑費	33,310	
人件費	1,850,000	運営人件費
合 計	5,286,654	

かわまち三郷ドローンパーク

収 入

区 分	金 額	内 容
練習場 利用料	85,800	3,300 円×26 名
一等資格 実技試験	33,000	16,500 円×2名
一等資格 実技練習	010	日間
二等資格 実技試験	33,000	16,500 円×2名
合 計	151,800	

支 出 特になし

利益 151,800円

(収入) 5,346,117円 - (支出) 5,286,654円

利益 59,463円

利用者アンケート①

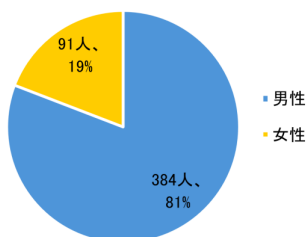
回収数 キャンプ等：458票、ドローン：17票、 計475票

※注意 複数回答及び未記入回答があるため、必ずしも総数が457票とはならない。

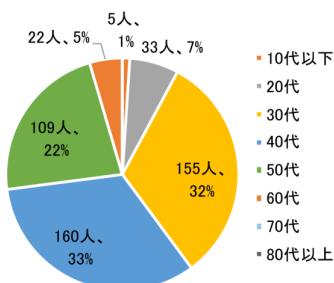
回答者の属性

・アンケート回答者は男性、30代～50代が多く、県外からの利用者がやや多い。

性別



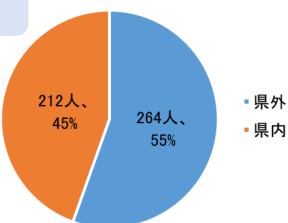
年齢



40歳代が最多次に30歳代、50歳代と続く。

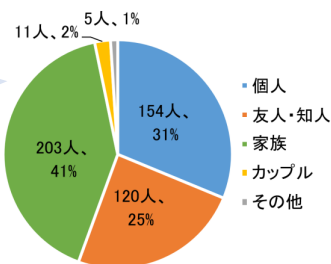
居住地

県外の利用者が若干多い
(うち市内82人)



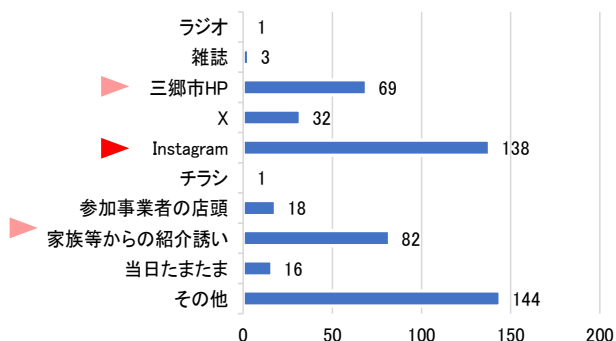
構成

家族での利用が4割と最多次に個人、友人・知人と続く



実証実験を知った情報源

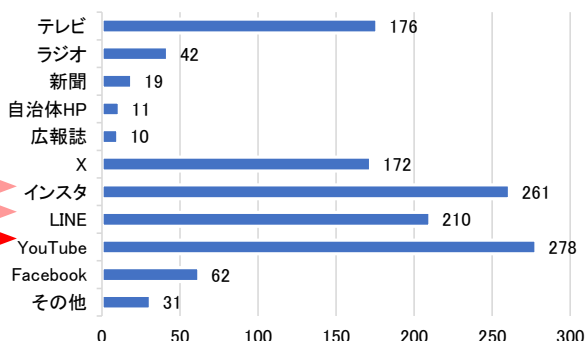
・実証実験はInstagram、家族等からの紹介で知った方と、その他が多い。



その他：インターネット、グーグルマップ、LINE、ドローンスクール など

よく見る情報媒体

・よく見る情報媒体は、YouTube、Instagramが多く、次いでLINE、X、テレビが続く。



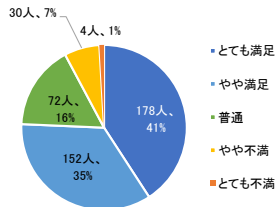
その他：インターネット、WEB検索、TikTok など

利用者アンケート

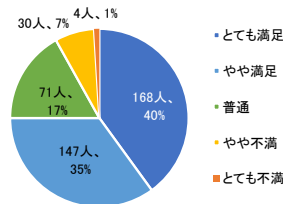
実証実験の満足度

- ・75%以上の利用者が、とても満足、やや満足との回答であった。
- ・ドローンの利用者の満足度が高い傾向にあった。

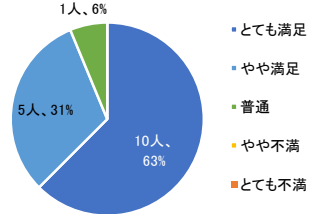
全体



キャンプ・デイキャンプ等

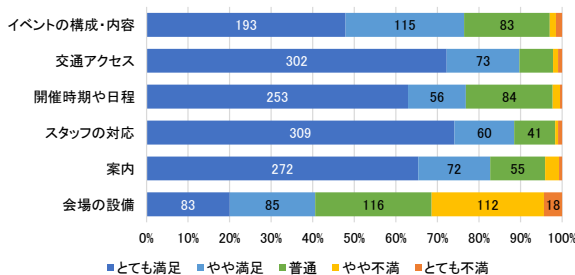


ドローン



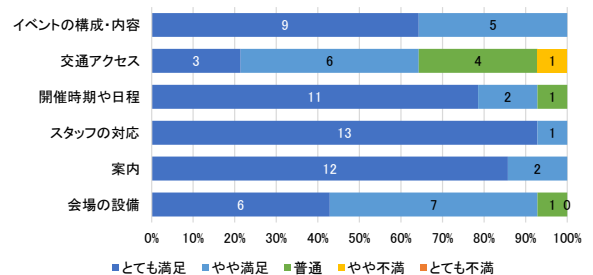
満足度（キャンプ・デイキャンプ等）

- ・スタッフの対応の満足度が高く、次いで交通アクセス、案内と続く。
- ・会場設備は、とても不満、やや不満の回答があり課題がある。

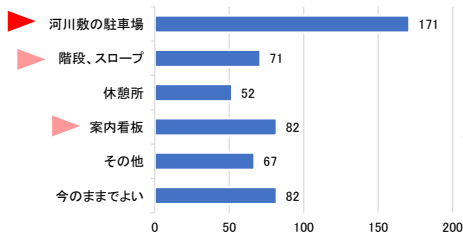


満足度（ドローン）

- ・スタッフの対応の満足度が高く、次いで案内が続く。
- ・交通アクセスはやや不満の回答があり課題がある。



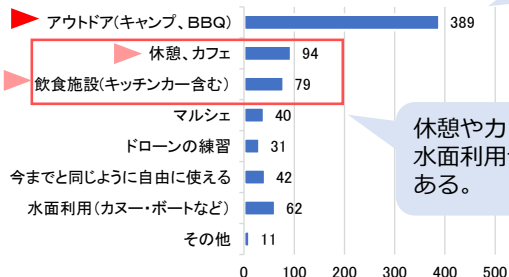
必要だと思う施設



求められる施設は
大差で河川敷の駐車場が多かった。
次いで案内看板、今のままでよいとの
意見が多かった。

その他：洗い場、ゴミ捨て場、自販機、トイレ、街灯 など

河川敷の利用に関するニーズ



キャンプ・デイキャンプ利用者の
回答が多いため、アウトドアの
ニーズが高い結果となっている。

休憩やカフェ、飲食施設のニーズも高い。
水面利用や自由に使えることにも要望が
ある。

その他：SUP、サイクリング、サバイバルゲーム、自販機、
スケートボードパーク、釣り、公園、バードウォッチ
ング、焚火

市民（WEB）アンケート

ニーズ：スポーツサイクル等のアイデア、ゴルフ、パターゴルフ、スケートボードパーク

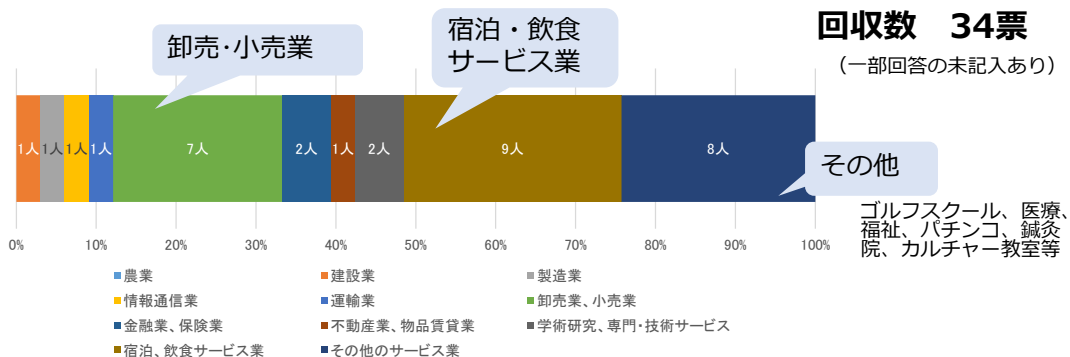
WEBアンケートフォームに寄せられたご意見

意見：無料で自由に使える場が少ない
料金が高め、施設に対して料金が低い

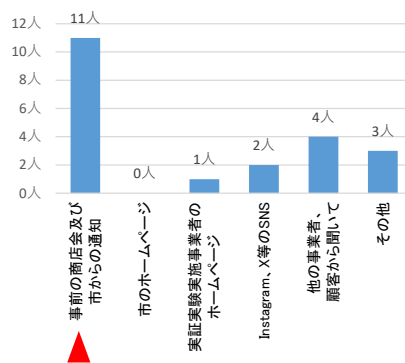
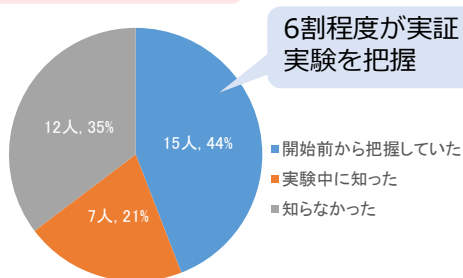
分類	年月日	三郷駅周辺江戸川河川敷の今後の在り方についてのご意見等を選択してください。
イベント	20240417	緊急船着き場前の広さと三郷駅直近、江戸川サイクリングロード隣接の利便性から スポーツサイクルの試乗会や講習会など出展と集客が見込めるイベント も可能かと思われます。例）秋ヶ瀬公園バイクロア、サイクルイベント会場出展ブース等
ゴルフ場	20240411	ゴルフ場が欲しい
ゴルフ場	20240413	パークゴルフ場 を作っていただきたい。荒川の河川敷にあるパークゴルフ場をよく家族で利用しています。老若男女遊べて健康増進にも役立つと思っています。
スケボー	20240504	スケートボードパーク が欲しいです。
整備	20240722	休憩スポットと併せて 日除け があったり、 トイレ ももう少し欲しいのと夜間は おしゃれな街灯 にして一人で ランニング しても こわくない環境 にしてほしいです。 サイクリングの方々のレーンと歩行者レーンと分けて もらえると助かります。虫もひどいのでもっと 公園化 してくれると利用しやすくなります。
範囲	20240512	専有エリアが広すぎて 市民が自由に使用できるエリアが少なすぎ ます
料金、範囲	20240424	子供が電車が大好きで週末は橋の近くから電車を見てました。今回の実験もいいアイデアだと思いますが天気の良い時はシートを敷いておにぎり食べながら電車を見て子供も大喜び！まだ小さい子達なので公園へ行くよりは周りを気にせず のびのび遊べていい場所 でした。実験をするにもあんなに広く使わなくてもいいのではと思います。子育て世帯としては お金をかけずに自由に遊べる子供のスペースをもう少し残して欲しい と思います。実験がある事を知らずに行って満足に遊べずに帰って以降、子供は行きたい！と自分から言う事はなくなり残念です。
料金、整備	20240407	無料でアウトドアが楽しめる施設 として、行政が主体となって、 事業者のノウハウをきちんと取り入れて、整備 していただきたい。
料金、管理	20240427	公共の場だったところで特に手を加えてもない施設に対して一般のキャンプ場ぐらいの値段を払わなければならないのか、常にスタッフがいるわけでもなく、個々の利用者は公衆トイレを使い水道も同様、利用者が汚した場合は誰が掃除をするのか、市の物を使いお金が企業に流れているだけなのでは。
料金	20240420	キャンプ好きなので河川敷にキャンプ場ができたことは嬉しく思うが、 利用料が高め なのには不満です。
料金	20240627	元々 無料で使えていたところが有料化 されていてとても悲しいです。 有料化するのであれば市で補助金を出す等して価格を大幅に下げていただけないと使えません。
料金	20240816	ピクニックに行きたいと思って 有料だといけない 、以前は普通の河川敷で無料のキャンプ場でデイキャンプを含めての遊び場だったが、現在では有料となっております。いけません。

近隣商店会アンケート（早稲田共栄会、三郷駅南商店会）

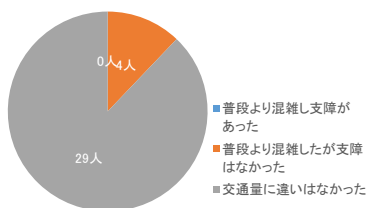
業種



実証実験の把握



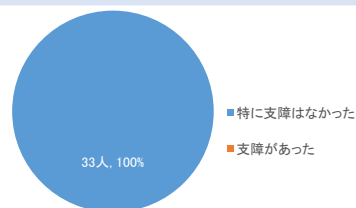
交通量



安全対策

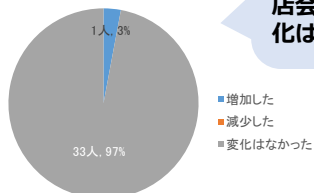


騒音



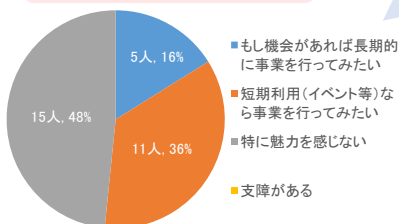
4月には1か月で1,200名以上の新規の利用者が河川敷に訪れているが、交通の混雑、安全面、騒音に関する影響はなかったと考えられる。

来客数



実証実験期間中に多くの利用者が河川敷に訪れていたが、商店会への来客数に変化はなかった。

今後の河川利用



半数程度が、河川敷を活用してみたいとの意見であった。商店会のイベントで使いたいという意見もあり。

事業者アンケート① — かわまち三郷リバーサイドキャンプ場及びキッチンカー

感想

立地の良さから様々な可能性を感じ、潜在的ニーズも確認できたが、インフラや利用ルールなど課題あり。

項目	感想・意見
収益性	初期投資コストが高く、投資可能な費用に限界あり 事業単体での収益では維持が困難 草刈りと維持、人件費が収益の大部分を圧迫 ごみ問題は潜在的な収益圧迫要因
集客	立地の良さ駅からの近さにより市外、県外の利用者も多い 地元住民の利用も多く、幅広い世代に指示 サイクリストの利用も多く、休憩スポットとして潜在的価値あり
使用条件	江戸川運動公園内未使用スペースへの利用拡張を希望 一斉閉鎖に疑問 避難指示の基準の見直し、実証実験エリア独自の運用が必要。 ごみ処理の有償化 公的な維持管理支援は不可欠
広報	実証実験の周知不足による既存利用者からの反発 河川敷全般に関する問い合わせやクレーム対応の必要性 ⇒提案：河川敷に総合フロント管理事務所を設置し、広報拠点とする
ルール	外国人向けのグローバルな案内 施設ルールの明確化
その他	提案：スカイエリアをヘリポート化し有事の際に活用、フラワーゾーンを見直し土手上部に配置、河川敷のフロント業務の集約と構築、駅からの最短の階段の設置、安全管理（水位監視システムの導入）未使用場所の有効活用

課題

No.	課題	対策
1	収益性の確保と持続可能な運営	臨時広場の有料駐車場化、河川敷フロント業務の構築と市からの委託、対象エリアでのサービス展開、早稲田8丁目や共立病院付近でのキャンプ場運営
2	アクセスの改良とインフラ整備	線路沿いに自転車対応の階段設置、インフラ整備（水道、電気）、駅から拠点地区までの道路のペーパメント（舗装）、階段づくり
3	騒音対策と利用者マナーの改善	ゾーニングの見直しによる騒音の少ない場所への施設配置 利用者向けマナー教室と監視体制の強化
4	自然環境の保護と活用の両立	ハート池周辺の適切な管理と生態系保護、環境教育プログラムの導入、親水ゾーンの整備とじゃぶじゃぶ池の設置
5	ごみ処理システムの改善	一時的なごみ置き場設置、行政による定期的な収集システムの構築
6	出水時の対応と安全管理	退避指示の明確な基準設置、水位監視システムの活用、市道5078の横断に関する安全対策
7	多様なニーズへの対応	サイクリスト向け休憩スポットの整備、キッチンカーなど多様な飲食サービスの導入、バーベキュー広場やイベント会場の設置
8	行政との連携強化	総合フロント管理事務所の設置、官民の役割分担の明確化、官民一体の取り組み
9	観光資源としての活用	市内情報提供機能の整備、水上レジャーの拠点となる浮桟橋設置、ドローンを活用した三郷の風景の創出とPR
10	季節性を考慮した魅力創出	花畑と迷路の整備、三郷市の花・木・鳥を活用したPRなど
11	熱中症問題	ベンチ、日陰の確保

事業者アンケート① かわまち三郷リバーサイドキャンプ場及びキッチンカー

水辺活用の意向と参入の条件

・参入の可能性 : ある

条件が整えば、河川敷の利活用に積極的に参入し、地域の魅力向上と持続可能な発展に貢献したい。

・参入の条件 :

- ①上下水道・電気、トイレなどのインフラ整備
- ②出水時の閉鎖基準の明確化
- ③収益確保（臨時広場の有料駐車場化）
- ④RIVASITEの適用を希望（占用許可最大20年間）
- ⑤総合フロント業務を担当する体制の構築
- ⑥かわまちづくり支援制度を活用した柔軟な利用計画の策定（アウトドア、にぎわい創出、交通結束の機能の導入）
- ⑦安全確保のための水位監視システムの導入等へのインフラの整備協力

事業者アンケート② かわまち三郷ドローンパーク

感想

項目	感想・意見
収益性	監視者、草刈りなどに実費はかからないが手間と時間がかかる
集客	郊外まで行かなくてよい立地 マイカーがない利用者から好評
使用条件	不便は感じない
広報	HPで告知、問い合わせ多数
その他	河川敷利用者が飛行エリアに侵入 飛行エリアは半分程度で十分

水辺活用の意向と参入の条件

・参入の可能性 : ある

・参入の条件 : 使用料が参入基準となる

課題

課題1

一般利用者との住み分け
⇒対策1 柵や看板設置、
常時監視者を置く

課題2

ドローンフィールドの維持
（草刈り）
⇒対策2 舗装
除草剤の散布 など

2 結果のまとめ

<成 果>

- ・対象エリアの**利活用のポテンシャルがあることを確認**できた
- ・キャンプ、デイキャンプ等、キッチンカー、ドローン練習場の**ニーズがあることを把握**できた
- ・各事業の収支から採算性は低かったが、事業者からは**条件付き**で河川敷の利活用への「**参入あり**」との回答を得た
- ・課題や必要な**インフラを詳細に把握**することができた

<課 題>

【仕組み・活用方法など】

- ・自由利用に配慮が必要
- ・鉄道通過時の騒音
- ・強風・猛暑日など天候の影響
- ・高水敷冠水（撤去、閉鎖）
- ・夜間の安全対策
- ・ドローン利用時の安全区域確保
- ・水防訓練実施による利用制限
- ・事業の採算性（長期で考える必要あり）
- ・近隣商店会との経済的な相乗効果

【インフラ】

- ・トイレ、水場の不足
- ・車両でのアクセス
- ・堤防下道路（市道5078号）横断時の安全確保
- ・駐車場スペース
- ・緩やかなスロープ

結果のまとめ

市民等からの意見

- ・野草広場をこれまでのとおり自由利用としてほしい
- ・WEBアンケートでは、その他の利用施設を求める声もあり

協議会での意見

- ・実証実験により日常的に使える場所がなくなったことに対応すべき
- ・市民が自由に使える場所の確保
- ・三郷駅周辺江戸川河川敷の活性化方針のゾーニングや整備イメージと実際の活用・整備の整合

近隣商店会 アンケート結果

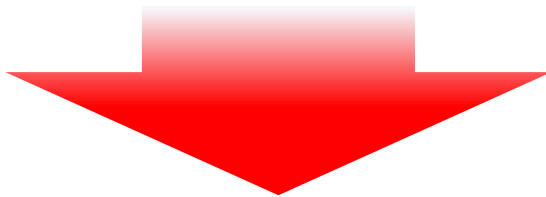
- ・実証実験中、商店会への来客数に変化はなかった
- ・実証実験中、交通の混雑、安全面、騒音に関する影響はなかった
- ・河川敷を活用してみたいという意見あり

利用者アンケート結果

- ・家族での利用が多い、個人、友人の利用もあり
- ・参加の動機は家から近いことが最も多い
- ・キャンプ利用者からはトイレ、洗い場の充実を求める声あり
- ・その他：電車の音がうるさい、風が強い、自然を感じられた、川で遊べる・体験できるものがあるとよい

利用状況調査時 アンケート結果

- ・実証実験へは賛成意見が多数、数件反対意見あり
- ・みさとの風ひろばはサイクリストの限られた休憩場所
- ・実証実験では、駅が近いことでアクセスがよいと評価あり
- ・利用のニーズでは休憩・カフェ、飲食施設への要望が高い



- ・ 活性化方針案にあるデイキャンプ、BBQ、ドローン練習場を**期間限定だが実現できた**
- ・ 利用者には**概ね好評**だが、**夜間の音、トイレ・洗い場の不足**など課題があることがわかった
- ・ **市民が自由に利用できるエリア**も必要であることが確認できた
- ・ 河川敷に多くの利用者が訪れていたが、**近隣商店会においては経済的な相乗効果**を得ることが出来なかった
- ・ 夜間にキャンプ利用者以外の利用者による**騒音の問題**あり
⇒実証実験事業者による通報
キャンプ場運営により、**治安の向上**にもつながっている